

2024年3月22日

各位

会社名 株式会社 F P G  
 代表者名 代表取締役社長 谷村 尚永  
 (東証プライム・コード：7148)  
 問合せ先 執行役員 経営企画部長 桜井 寛  
 (TEL. 03-5288-5691)

2024年9月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2023年10月31日に公表した2024年9月期の業績予想及び2024年3月11日に公表した配当予想を、下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2024年9月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2023年10月1日～2024年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	36,350	9,500	9,500	6,600	77.28円
今回発表予想(B)	50,000	14,800	15,000	10,800	126.46円
増減額(B-A)	13,650	5,300	5,500	4,200	
増減率(%)	37.6	55.8	57.9	63.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年9月期第2四半期)	32,360	11,328	11,227	7,541	88.30円

2024年9月期通期連結業績予想数値の修正(2023年10月1日～2024年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	72,700	19,000	19,000	13,200	154.56円
今回発表予想(B)	78,200	20,800	21,000	15,000	175.64円
増減額(B-A)	5,500	1,800	2,000	1,800	
増減率(%)	7.6	9.5	10.5	13.6	
(ご参考) 前期通期実績 (2023年9月期)	71,149	18,265	17,989	12,466	145.97円

修正の理由

2024年9月期第2四半期累計期間及び2024年9月期通期

第2四半期累計期間の売上高につきまして、主に国内不動産ファンド事業における不動産小口化商品の好調な販売が継続していることを受け、当初計画を大幅に超過する見通しとなりました。利益面につきましても、前回発表予想を超過する見通しとなりました。これは、主にリースファンド事業において、潤沢な期初在庫とCO2削減に関連したトランジション・ファイナンスに係る大型船舶案件等、船舶・コンテナの海運案件を中心に積極的な案件組成を推進する一方で、投資家の旺盛な需要に応えるべく、当初計画より出資金の販売計画を前倒しにする等、積極的な販売の推進を継続していることに加え、海外不動産ファンド事業においても、2023年10月に組成した米国テキサス州オースティン市の大規模集合住宅案件の販売が好調に推移しているためです。

通期予想につきましては、第2四半期累計期間の業績が好調に推移していることを受け、売上・利益ともに上方修正いたします。なお、今後の金利上昇や為替変動をはじめとした不透明な経済情勢を保守的に勘案したことに加え、リースファンド事業において、当初下期に販売を予定していた在庫を上期に前倒し販売を行った関係で、前年同期と同様に、上期偏重の着地となることを見込んでおります。

## 2. 配当予想の修正について

	1株当たり年間配当金			配当性向 (連結)
	第2四半期末	期末	合計	
前回予想(2024年3月11日発表)	38円75銭	38円75銭	77円50銭	50.1%
今回修正予想	38円75銭	49円25銭	88円00銭	50.1%
当期実績				
前期実績(2023年9月期)	0円00銭	73円00銭	73円00銭	50.0%

### 修正の理由

株主還元につきましては、持続的な成長と企業価値向上のために必要な内部留保を確保しつつ、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針とし、連結配当性向50%を目安としております。今般、業績予想を上方修正したことに伴い、上記の基本方針を踏まえまして、当期の年間配当予想を1株当たり88円00銭(中間配当38円75銭、期末配当49円25銭)に修正いたしました。なお、2024年3月11日に公表いたしましたとおり、今期より中間配当を実施いたします。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により変動する可能性があります。

以 上